

アユ

主な漁法 : 友釣り、築、投網、刺し網 主な漁期 : 6月～11月

主な生息河川 : 五ヶ瀬川水系、大淀川水系

利用方法 : 塩焼き、背ごし、鮎飯、塩辛(うるか)



◀アユのふ化仔魚(全長7mm)

宮崎の川を代表する魚といえばアユでしょう。アユは川で生まれてすぐに海へ下り、海で成長した後4～5月くらいに再び川へ遡上してきます。川へ上ってきたアユの餌は川底に生える藻類で、強いアユはたくさんの餌を食べられるように縄張りを作ります。友釣りや投網などで漁獲されますが、産卵期を迎え川を下るアユはアユ築でも捕られます。香魚ともいわれるアユは、独特の香りがあります。「五ヶ瀬川の鮎焼き」は環境省のかおり風景100選にも選定されています。県の北部を中心に養殖も盛んに行われています。

